

平成21年9月

会員各位

新潟母性衛生学会
新潟県薬剤師会
病院診療所薬剤師部会

第36回新潟母性衛生学会学術集会 発表演題、参加者の募集

新潟母性衛生学会は、すべての女性の健康を守り、母性を健全に発達させ、母性機能を円滑に遂行させるために、産科・婦人科に関わる医師、看護師、助産師などを中心として組織されており、新潟県薬剤師会（以下、県薬）も参画しています。研究、啓発活動の一環として年1回の学術集会を開催しています。

2009年の標記学術集会は、11月21日（土）13:50（予定）から新潟大学医学部第三講義室で開催します。プログラムは、決定次第、県薬ホームページに掲載します。

今回は県薬が集会長を務めますので、大勢の薬剤師さんの一般演題発表、聴講のご参加をお待ちしております。

● 一般演題募集について

妊産婦や授乳婦の調剤に係わっている薬局及び病院薬剤師さんは、積極的にご発表ください。なお、学会費1,000円が必要になります（当日お支払ください）。

演題締切は10月8日（木）。200字程度の抄録を添え、勤務先、連絡先を明記し、演者には○をつけて、県薬（下記FAXまたはメール）までお申し込みください。県薬会員の場合、学会費1,000円、参加費1,000円は県薬で負担いたします。

● 参加者募集について

一般演題発表のほか、特別講演に虎の門病院薬剤部 林昌洋先生をお迎えし、「精神科疾患合併妊娠の薬物療法～胎児のリスク評価と妊娠カウンセリング～」についてお話いただく予定です。是非ご参加ください。

参加費1,000円が必要ですが、県薬会員については県薬で負担いたします。

申し込みは、参加者氏名、勤務先（無職の方は住所）、日中連絡先電話及びFAXを明記の上、県薬までFAX（025-281-7735）またはメール（druginfo@niiyaku.or.jp）で、10月30日までにお申し込みください。

「第36回新潟母性衛生学会学術集会 演題発表・参加申込書」

申込みの種類	ふりがな 氏名	勤務先名 (または住所)	日中連絡先 電話	ファックス
発表				
参加				

